

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	E-24	講座名	新型コロナ報道にみる環境測定技術
記載日	#####	団体名・企業名	名古屋市環境科学調査センター

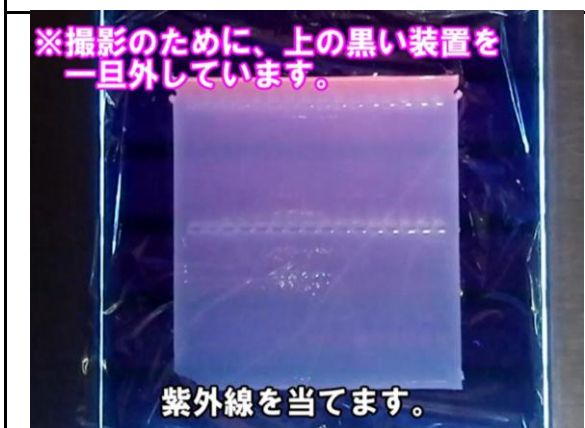
〈講座全体の概要〉(300字程度)

新型コロナウイルスに関する報道でたびたび耳にする言葉を環境科学の視点から解説した。YouTubeのライブ配信機能によるオンライン講座での開催で、参加者にはチャット機能で質問いただくなど、リアルタイムで参加いただいた。

第1回「遺伝子ってなに？PCRってなに？」では、環境分野でも使われているPCRの基本的な仕組みについて解説し、実際にPCRを行っている様子を実験動画で配信した。

第2回「抗原・抗体検査ってなに？」では、抗原・抗体検査に応用されている酵素結合測定法について解説と実際に行った実験の様子を配信した。

第3回「エアロゾルってなに？」では、空気中に浮かぶ粒子やPM2.5がフィルターに捕集される仕組み等について解説し、実際のPM2.5の分析手順を動画で配信した。



※写真1の説明

※写真2の説明

PCRの実験動画

当日の配信風景

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

例年60代以上の方に多く参加いただいている当センターの共育講座を今年度はオンラインで開催したため、10代を含めて幅広い年齢層の方に参加いただけた。

過去に参加いただいている方の中には、自宅にインターネット環境が整っておらず今年度は参加できないという方もいたため、オンライン講座の良い点と悪い点を鑑みより良い講座運営を検討したい。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

- ・検査の動画が興味深かった。検査の工程が多いのに驚いた。
- ・今話題のPCR検査の理解度が深まった。
- ・新聞で報道されている専門用語について理解の助けになった。
- ・身近な環境状況が分かり、よかった。
- ・今までの環境大学講座の中で最高の内容だと思う。

●団体紹介

団体所在地	〒457-0841 名古屋市南区豊田五丁目16番8号			
	連絡担当者	稲垣 彩	ウェブサイト	http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/19-21-1-0-0-0-0-0-0.html
TEL	052-692-8481	FAX	052-692-8483	
E-mail	a6928481@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp	携帯電話		
〈団体・企業の簡単な紹介・PR〉（150文字程度）				
名古屋市における環境に関する総合的、専門的な調査研究機関として、科学・技術的側面から環境行政を支え、市民の生活環境を守り、良好な環境を確保することを目的として業務を行っています。				
また、調査研究等の成果を市民に還元し活用するために、環境教育や情報提供を行います。				

●講座開催情報

第一回	講座名	遺伝子ってなに？PCRってなに？		開催日	10月10日	土
	講師名	岡村祐里子、大畑史江	参加人数	16名		
	内容	コロナ報道で話題になったPCRという技術は環境分野でも使われます。PCRの基本的な仕組みについて解説し、実際の実験の様子をご覧ください。				
第二回	講座名	抗原・抗体検査ってなに？		開催日	10月17日	土
	講師名	山守英朋	参加人数	15名		
	内容	環境中の化学物質(抗原)の測定技術を例に、抗原・抗体検査に応用されている微量定量法である酵素結合免疫測定法について解説します。				
第三回	講座名	エアロゾルってなに？		開催日	10月24日	土
	講師名	山神真紀子	参加人数	17名		
	内容	空気中にはどのような粒子が浮かんでいるのか、PM2.5がフィルターに捕集される仕組み等について解説します。				
第四回	講座名			開催日		
	講師名		参加人数	名		
	内容					
第五回	講座名			開催日		
	講師名		参加人数	名		
	内容					